

ほうかつ 包括やちよ

安城市地域包括支援センター八千代（安城市の委託を受けて活動しています）

電話 0566-97-8069 FAX 0566-97-8408

時間 月～金曜日 午前8:30～午後5:00

第2・4・5土曜日 午前8:30～午後1:00

住所 安城市住吉町2丁目2番7号（八千代病院内1階）

9月は**認知症アルツハイマー**月間です。

認知症になる方は、年々増加しており、2025年には65歳になる高齢者の5人に1人が認知症になると言われています。

まずは、認知症に気づくためのチェックを行いましょう。

認知症に気づくためのチェックシート

日常生活で以下のような出来事がいくつかみられるときは、認知症のサインかもしれません。一度かかりつけ医や専門医療機関に相談されることをおすすめします。

- もの忘れ（置き忘れ、しまい忘れ）が多くなってきた。
- 同じことを何回も聞いてくる、言っている。
- 今まで出来ていたことに対して確認することが多くなってきた。
- 最近、怒りっぽい。些細なことですぐに怒り出す。
- 意欲がなくなった。自分から何もしない。
- 「えっ!」と感じることが最近多くなってきた。



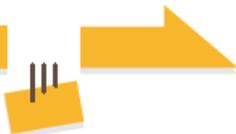
（参考：八千代病院 愛知県認知症疾患医療センターHP）

認知症によるもの忘れと加齢に伴うもの忘れの違い

加齢に伴い、もの忘れが目立ってくるというのは多くの人を感じることです。もの忘れには、認知症によるものと加齢に伴うものがあります。両者の違いを知っておきましょう。

認知症によるもの忘れ

記憶の流れ



日常生活に支障がある

体験のすべてを忘れてしまう
食事をしたことを忘れる

もの忘れをしたことを自覚できない

日時、場所、人などが分からなくなる
家族や自宅の場所が分からなくなる

感情や意欲に変化がみられる
頑固さや怒りっぽさなどが目立つ



加齢に伴うもの忘れ

記憶の流れ



日常生活に大きな支障はない

体験の一部を忘れる
食事の内容を忘れる

もの忘れの自覚がある

日は多少間違えても、月は間違えない。
場所や人は覚えている
家族や自宅の場所を忘れることはない

感情や意欲に大きな変化はない



認知症は誰もがかかる可能性があります。
疑わしい症状があっても、「年だから仕方がない」「もともとの性格だから」と見逃しがちです。
「もしかして認知症？」と感じたら早めにご相談下さい。



認知症サポーター養成講座を開催しています

認知症の応援者になる為に、認知症の事を学んでみませんか。

地域包括支援センター八千代では講師派遣を行っています。

時間は1時間から1時間半、費用は無料です。

ご希望の方は、地域包括支援センター八千代までご連絡ください。

認知症のこと以外でも、健康や介護の事でご相談がありましたら、お気軽にご連絡ください。

地域包括支援センター八千代 0566-97-8069